Kada Area
加太地区　가다 지구

加太地区

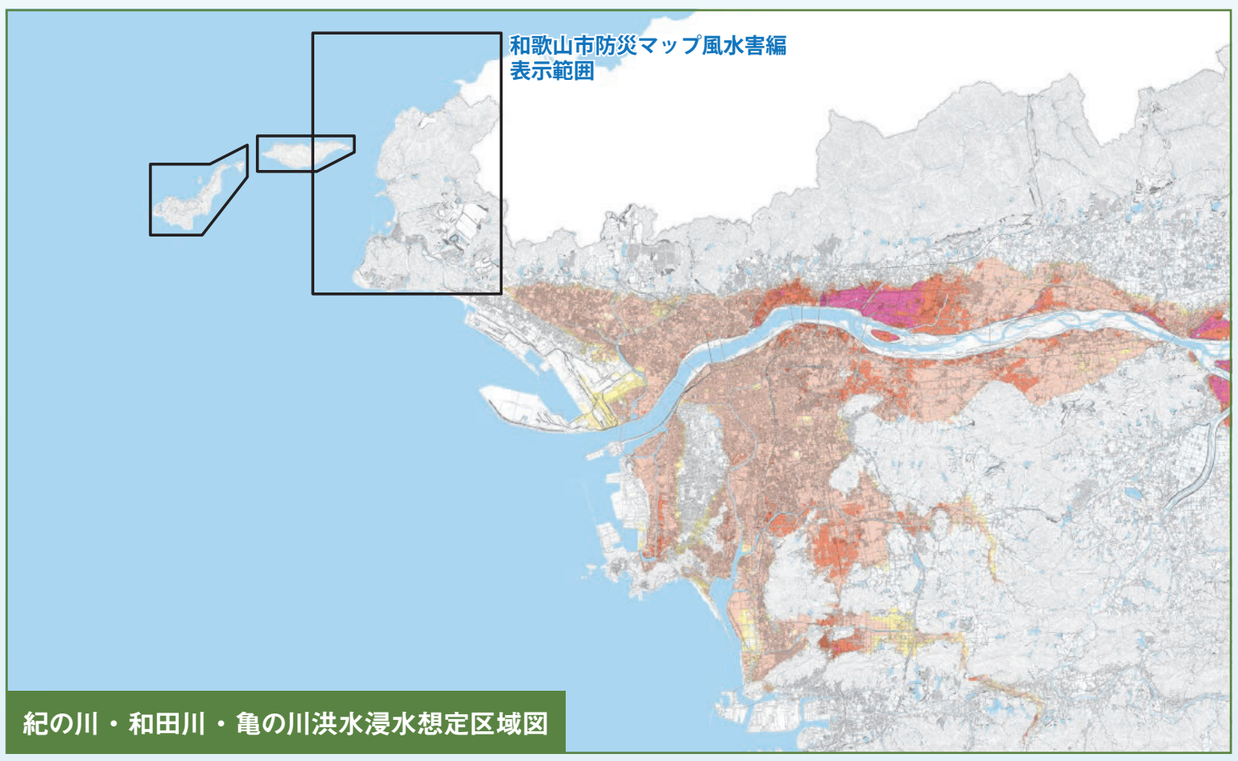
Wakayama City Disaster Preparedness Map 和歌山市防災地图 와카야마시 방재 지도

和歌山市防災マップ

風水害編 Wind and Flood Damage 风灾和洪水破坏 풍수해편

あなたのとるべき行動は！ Actions you should take 你应当采取的行动! 당신이 취해야 할 행동은!

情報収集 → **警報発令** → **避難準備** → **避難開始**



大雨時の避難行動判断フロー図

Evacuation Flow Chart for Heavy Rainfall
暴雨时避难行动判断流程图　호우 시 피난 행동 판단 흐름도

大雨に備え、下記のフロー図を参考に、あなたの避難行動を考えておきましょう。
自宅周辺の危険な箇所等を確認してください。

スタート

ステップ1　自宅周辺には色がついている？

- いいえ → ●想定によると避難する必要はありませんが、日頃の準備は必要です。 ●建物等に不安がある場合は、避難することも一つの手段です。
- はい ↓

ステップ2　自宅の階数は？

自宅の階数は？	自宅周辺の色は？	ステップ3 避難行動
4階以上	5~10m / 3~5m / 0.5~3m / 0.5m未満	自宅の安全な場所に待機
3階	5~10m	避難が必要！！
	3~5m / 0.5~3m / 0.5m未満	自宅の安全な場所に待機
2階	5~10m / 3~5m	避難が必要！！
	0.5~3m / 0.5m未満	自宅の安全な場所に待機
1階	5~10m / 3~5m / 0.5~3m	避難が必要！！
	0.5m未満	自宅の安全な場所に待機

家屋流出のおそれのある区域内に自宅がある？ はい → 避難が必要！！

土砂災害(特別)警戒区域内に自宅がある？ はい → 避難が必要！！

マイタイムラインを作りましょう

Let's Make an Evacuation Plan
制作好自己的时间线　마이 타임라인을 만듭시다

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報	あなたの行動記入欄	和歌山 太郎の行動(記入例) 花子(妻)、次郎(子)、光代(母)
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保※1		警戒レベル５の発令を待ってはいけません。
〰 警戒レベル4までに必ず避難！〰				□に避難する	警戒レベル4までに親戚の家に避難する
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示		□私が避難開始(避難に要する時間:15分) 避難に時間がかかる母は早めに避難する 花子と次郎は母と一緒に避難する
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難		□花子、次郎、母が避難開始(避難に要する時間:30分) 母は早めに避難するので「大雨・洪水注意報」などが発表された段階で、避難準備開始
2	気象状況の悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)		□母は避難準備を開始(準備に要する時間:30分) □ハザードマップで安全な経路を再確認する □母の常用薬を確認する □親戚の家に連絡する
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)		ハザードマップで親戚の家は浸水しないことを確認。これから親戚の家でお世話になることを伝える

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない。
※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである。

自助・共助・公助の役割の明確化

Distinguishing between self-help, cooperation, and public assistance
明确自助、互助、公益的作用　자조, 공조, 공공기관 원조의 명확화

地域の防災力の充実及び強化は、市民・地域・行政それぞれの役割を明らかにし、災害が起こったときに互いに協力し、被害を最小限にする「自助」・「共助」・「公助」を基本とします。

和歌山市みんなでとりくむ災害対策基本条例	和歌山市では、災害対策の確立を図り、市民等の生命、身体及び財産を災害から守ることを目的とした、「和歌山市みんなでとりくむ災害対策基本条例」が制定されています。

普段からの備え

Everyday preparation
平时的准备　평소부터 준비

ハザードマップを確認しておきましょう。	防災訓練や講習会に参加しましょう。
避難場所、避難経路、連絡方法を確認しておきましょう。	非常持ち出し品をチェックしましょう。
情報収集方法を確認しておきましょう。	住宅の安全確認をしましょう。

ペットと同行避難ができます。

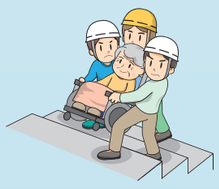
You can evacuate with your pet
您可以带您的宠物一起避难　애완동물과 함께 피난할 수 있습니다.

災害発生時に和歌山市が開設する指定避難所へは、ペットを連れて避難することができます。
災害時にペットと一緒に避難できるように日ごろから準備しておきましょう。

避難行動のポイント、危険な場所

Evacuation Points, Dangerous Places
避难行动的要点，危险场所　대피 행동의 포인트, 위험한 장소

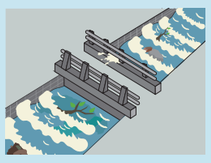
浸水が始まる前に早めの避難を
氾濫水は勢いが強く、大人の膝程度の深さで歩行が困難となる。浸水してから自宅外への避難は危険。気象予報や河川洪水予報などの情報をもとに、身の危険を感じたら自主的に避難を開始する。



状況に応じた避難を
周囲の状況が危険で避難場所まで移動できない場合は、自宅や近隣の頑丈な建物のできるだけ高い階に避難する。移動途中であっても、危険を感じた場合は、近隣の建物のできるだけ高い階に退避する。

やむなく浸水の中を歩く際は
裸足、長靴は厳禁。ガラスの破片が落ちていたり、水が入ると動きにくくなるので運動靴を履きましょう。また、氾濫水は濁っているため、水面下が確認できない。長い棒などを杖替わりとし、側溝やマンホール、障害物に注意する。

川や用水路に近づかない
降雨が続き不安に思っても、川や用水路、田畑の用水は見に行かない。やむを得ない場合は複数人で行動する。河川の様子の確認は、自治体などのライブカメラ情報を活用する。また、避難の途中も増水した川の近くを通るのは避ける。



要配慮者への留意事項

Points of Attention for Persons Requiring Consideration
对需要照顾者的注意事项　배려자에게 필요한 주의사항

■高齢者や寝たきりの方

- あらかじめ災害時の支援者をきめておき、複数人で対応できるようにしましょう。
- 車いすや担架をつかうほか、緊急時にはおぶって避難しましょう。

■耳の不自由な方

- 正面から口を大きく動かして話しかけるようにしましょう。
- 口頭で伝わりにくいときは、身振り手振りや筆談で正確な情報を伝えましょう。

■目の不自由な方

- まず、「お手伝いしましょうか」と声をかけましょう。
- 誘導する際は、腕を貸してゆっくりと歩きましょう。

■病気やけがをしている方

- 程度に応じて、声をかける、肩を貸す、手を添えるなどの援助をしましょう。

■車いすを利用している方

- 階段では2人以上で援助し、上りは前向き、下りは後ろ向きで移動しましょう。
- 支援者が1人の場合は、おぶって避難しましょう。

■日本語が十分でない外国人

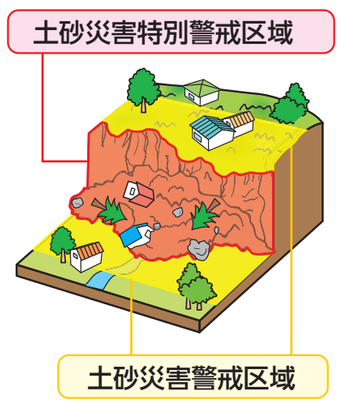
- 孤立しないよう、日本語でもいいので声をかけましょう。
- 言葉が通じない場合は、ジェスチャーで伝えましょう。

土砂災害の種類

Types of landslide disasters
泥沙灾害的种类　토사 재해의 종류

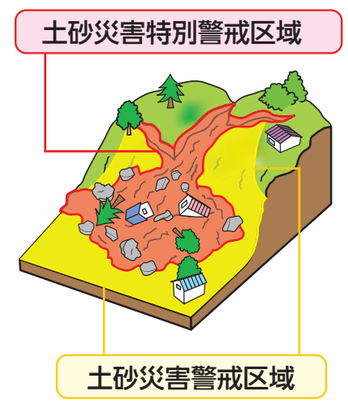
大雨や台風、地震が起きたときには、地盤がゆるみ、がけ崩れや土石流、地すべりといった土砂災害を引き起こす可能性があります。

がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)



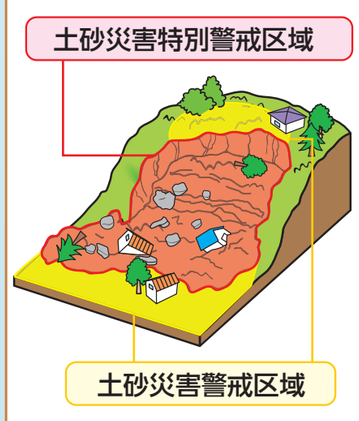
地面にしみ込んだ水分により、急な斜面が突然崩れ落ちる現象です。突然起きるため、家の付近で起きると逃げ遅れる人も多く、死者の割合も高くなります。

土石流



長雨や集中豪雨などによって、山や川の石と砂が水と一体となって一気に下流へ押し流される現象です。

地すべり



大雨や長雨等により雨水が地面にしみ込み、水の力によって持ち上げられた地面が広い範囲にわたりゆっくりと動きだすものをいいます。

地震・津波に関する啓発記事　風水害に関する啓発記事